



えぼし麻呂とミーナ



今日より明日を住みやすい地域にするために

まちぢから協議会

地域をより良くするための 自由な話し合いの場

私たちが住む地域社会では、防犯や環境づくり、子どもの安全、防災対策など、地域の方々が関わりを持ち合いながら生活をしています。高齢化や担い手不足など、多くの課題を抱える中で今後も地域の「ちから」を維持・発展させていくためには、地域が一体となってさまざまな課題について話し合い、解決に向けた取り組みを進めていく必要があります。

各地区では、これまで地域の中心を担っていた自治会をはじめ、福祉やスポーツなど各分野で活動している各種団体や地域の方々が参加し、地域をより良くするための話し合いと課題解決の場として『まちぢから協議会』が設立され、さまざまな取り組みが始まっています。

主役は“私たち”！ 自ら“当事者”となって 地域を考える

ニーズの細分化、担い手の不足や高齢化など、地域ではこれまでは無かった課題が生まれています。

そのような中、あなたの周りにある身近な課題を解決し、地域をさらに良いものにしていくためには、みなさん自身が主役となり、積極的に意見を伝えるとともに話し合いを行っていくことが必要になってきています。

「こうすればこの地域がもっと良くなるのでは?」「こんな活動をしたいけど人手が足りない」など、地域の中で思うこと、感じることをこの協議会の中で話し合っ課題解決につなげてください。

地域の“まちぢから”で、 住み良いまちへ

まちぢから協議会は、それぞれの地区で活動している各種団体をはじめ、その地域に関わりのあるの方々によって構成され、団体に属していなくても公募委員や部会参加などを通して、地域をより良くしていくための話し合いと課題解決の場に参加できます。

現在、そして将来、自分や子どもたちが安全・安心な地域に住み続けることができるよう、どのような取り組みを進めていけば良いのか、ぜひ協議会に参加して、一緒に「知恵」や「ちから」を出し合いませんか。

さあ、地域の“まちぢから”で住み良いまちをつくっていきましょう。

地域の「まちぢから」で さまざまな課題解決に 取り組んでいます!

地域の課題は、その地域によって異なります。まちぢから協議会では、地域課題を共有するだけでなく、課題の解決に向けてさまざまな取り組みが進められています。ここでは各地区の活動を紹介します。



頑張って子育てをしている 若いお母さんたちを応援 すこやか赤ちゃんサポート事業

朝、可愛いわが子を抱きながら、大きな荷物袋を持ってやってくる若いお母さんたち。大広間に座布団で大きな輪をつくり、みなさん話に花を咲かせています。また、絵本の開き読みや歌に合わせた手遊びを行い、子どもへ親が愛情を伝えることの大切さをお話しています。地域のスタッフは子育てで大変なお母さん方の気持ちが少しでも楽になればと願いサポートにあたるとともに、実はスタッフが可愛い赤ちゃんに出会えて癒されています。

(浜須賀地区まちのちから協議会)



次世代を担う子どもたちのために おむすび松林&ふくろう塾事業

『おむすび松林』では、子育て世代を孤立させないために空き家を利用した居場所づくりをしています。年配の方もたくさん参加されており多世代交流の場となっています。広い縁側で高齢者と若いお母さんとちいさなお子さんが一緒に遊ぶ姿はとて微笑ましいものです。大きなおむすびと野菜たっぷりのお味噌汁をご用意してお待ちしています。

また、中学校1年生を対象に始まった学習支援活動の『ふくろう塾』。通ってくる子の中には勉強に自信がない子もいます。でも、ここでは地域の支援者さんがそばでじっくりと勉強を教えてくださいます。学習前には、みんなで一緒にご飯を食べます。参加している中学生はひとりで食事をする事も多く、大勢で食べるご飯をとて楽しみにしてくれています。

(松林地区まちぢから協議会)



安全・安心なまちに 防犯パトロール事業

青少年育成、不法投棄防止などの環境美化、空き巣ねらいや放置自転車防止などの犯罪抑止といった観点から、地域の見回り活動を実施しています。『こども110番ステッカー』の配布をはじめ、未成年が集まりやすい場所や不法投棄エリアなどを確認し、重点的に見回っています。親子連れや年配の方などたくさんの方に参加していただき、地域全体で地域の子どもたちを見守ることなどができています。

(湘南地区まちぢから協議会)

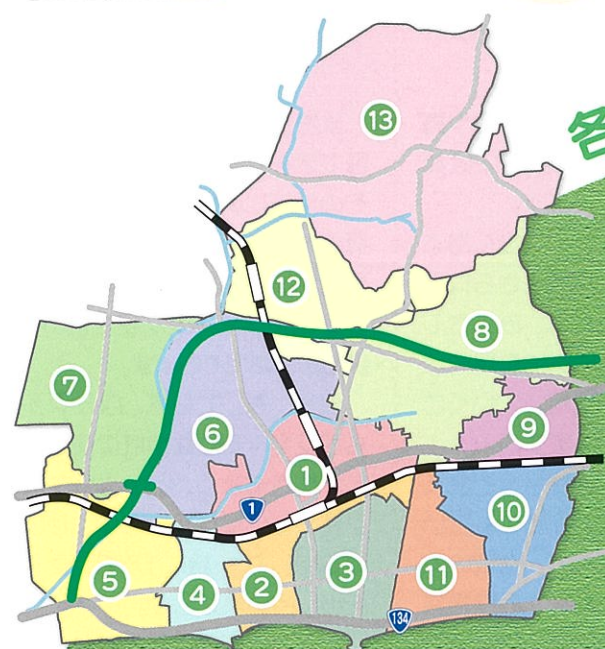


各地区で取り組みが進んでいます!

13の地区に分かれて、それぞれの地域の状況に合わせた活動が行なわれています。

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ① 茅ヶ崎地区 | ⑥ 鶴嶺東地区 | ⑪ 浜須賀地区 |
| ② 茅ヶ崎南地区 | ⑦ 鶴嶺西地区 | ⑫ 湘北地区 |
| ③ 海岸地区 | ⑧ 松林地区 | ⑬ 小出地区 |
| ④ 南湖地区 | ⑨ 小和田地区 | |
| ⑤ 湘南地区 | ⑩ 松浪地区 | |

令和3年4月1日現在

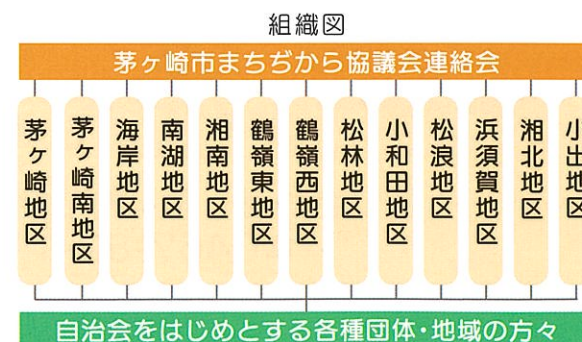


茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

各地区が集まり意見交換や情報共有を行う場

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会は、それぞれの地区で住み良いまちづくりに向け活動する『まちぢから協議会』の相互の連絡調整と活発な事業活動の推進のため、月1回の各地区の代表者による話し合いを行うとともに、会報誌『まちぢから』の発行などを行っています。

連絡会ホームページでは、各地区で行っている定例会やイベント、事業などを紹介しています。



※湘北地区については、湘北地区自治会連合会が参加しています。(令和3年4月1日現在)

Q.自治会とは何が違うの？

A.自治会は同じ地域の居住者が、自分たちの共通利益の実現と生活の向上を目的としてつくる組織で、考え方は基本的に同じです。まちぢから協議会はより広いエリアを区域としており、自治会をはじめ、各種団体や個人が共に話し合い、地域課題の解決に向け活動しているところが大きな違いです。



まちぢから協議会

Q.今よりよくなることは？

A.各種団体が情報交換・連携することでさらに地域課題を共有することができます。また、地域課題について、その地域に合った独自の方法で対応することができるようになります。



Q & A

Q.既存の団体は無くなるの？

A.この取り組みは各種団体などが横の繋がりを持つことにより、地域力の向上を図るものです。個々の団体の活動はそのまま続けていただいています。



Q.一般の人は入れるの？

A.まちぢから協議会では、課題について個別に協議・検討する場や、実際に課題解決に取り組む場を設け、地域の方々に参加していただいています。自分の興味がある分野の活動に参加することで、新たな交流や地域課題を共有できる場が広がります。

入ろう！自治会



自治会は以前から防災や防犯、ごみの問題など、暮らしの身近な課題に対して行政と連携しながら取り組んでおり、まちぢから協議会の中でも大きな役割を担っています。

また、近所での交流のため、地引き網や納涼祭、カラオケ大会、地区運動会など、それぞれ特色ある活動を行っています。

環境美化・資源の活用

身近な地域がきれいになるよう、ごみ・資源物集積場所の管理等をしています。



防犯活動

ひったくりや車上狙い、空き巣ねらいなどの犯罪を防ぐための防犯パトロールや子ども達の安全を守るための登下校時の見守りを行っています。



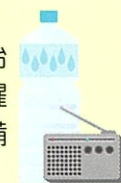
コミュニケーションの場

納涼祭や地区運動会など、地域住民の親睦、交流を図るイベントを開催しています。



災害時の備え

地震や津波などの災害時には、自治会を中心とした自主防災組織が活躍します。また、日頃から防災用品の備蓄・管理、防災訓練を行っています。



問い合わせ 茅ヶ崎市役所 市民自治推進課
☎0467-82-1111 (代表)

